

〇〇小学校テクニカルアドバイザーの活用(例)

体育指導補助員の役割

- ① 授業における実技指導 ② 授業に使用する用具等の準備・片付け ③ 品川スポーツトライアルへの継続的支援など

ある日の〇〇小学校での体育指導補助員の動き

8:30 担任と準備内容や気になる児童への指導について最終確認

〇〇君に特に言葉かけをしよう

8:35 1時間目の用具等の準備(ライン引き、ゼッケン、バトン等)

児童がわくわくする場を作ろう

8:40 早く校庭に出てきた児童の体と心をほぐすための鬼ごっこ

早めに心拍数を上げておこう

8:45 1時間目(2年生 リレー遊び)

準備運動が不十分な児童への個別指導、前回よりも動きの良くなった児童への賞賛
カーブの曲がり方についての示範、友だちの失敗を非難する児童への言葉かけ

9:35 2時間目(4年生 ラインサッカー)

10:20 20分休み：校庭でのなわとび遊び(品川スポーツトライアル)への支援。特に低中学年で

のダブルダッチの普及など



なわとびの楽しさをみんなに知ってもらおう。そしていつかダブルダッチクラブに入ってね

10:40 3時間目(6年生 バスケットボール)

11:30 副校長と来月の体力向上に向けての検討

〇〇の子にこの運動をやらせたいなあ

子供も一緒に片付けるようになったぞ

(体育館への跳び箱運動資料の掲示、投運動の向上に向けての働きかけなど)

もうすぐドッジボールだから、1年生には紙鉄砲の作り方を伝えてみようかな

児童の遊び・運動へのかかわり

- 休み時間中のなわとび遊びへの支援
- 全校共通の取組充実に向けての指導

テクニカルアドバイザーが全学年の体育や学校の運動環境作りに関わり、喜びややりがいを感じられるよう、管理職や体育主任からの働きかけや、時程変更の情報共有などが大切。

☆常に、児童の運動経験の広がりや深まりを意識し、運動環境作りや工夫を行う。